

コスモスのさまざまな表情を楽しもう

武庫川^{ひげ}の渡しコスモス園 フォトコンテスト受賞作品展

ID 1038670 問公園計画・21世紀の森担当 ☎ 6489 ― 6530 FAX 6488 ― 8883

2月15日～24日 午前10時～午後4時

上坂部西公園展示施設で、武庫川^{ひげ}の渡しコスモス園で撮影した写真のフォトコンテストの受賞作品を展示します。展示するのは、令和元（2019）年度～今年度の受賞作品です。

同コスモス園の誕生秘話などは
AMANISM（アマニスム）で！



【左から】今年度の最優秀賞、優秀賞、乗り物部門賞

阪神・淡路大震災から30年 防火・防災について考えよう

防火・防災フェア

ID 1040008 問予防課 ☎ 6481 ― 3964 FAX 6483 ― 5022

3月1日(土) 午前10時～午後1時

市防災センターで、春の火災予防運動に合わせ、体験型のイベントを開催します。いずれも 申 不要。

◆体験・学習など 放水体験やはしご車への搭乗体験、消防指令センターの見学などを。



◆阪神・淡路大震災関連 同震災の写真展示や防災備蓄品の展示、地震体験などを。

春の火災予防運動 ID 1002986

3月1日～7日は春の火災予防運動の実施期間です。火災を予防するため、「4つの習慣」と「6つの対策」を心

掛けましょう。

◆4つの習慣 ▶寝たばこは絶対にしない、させない▶ストーブの周りに燃えやすいものを置かない▶こんろを使うときは火のそばを離れない▶コンセントのほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く。

◆6つの対策 ▶ストーブなどは安全装置の付いた機器を使用する▶住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する▶部屋を整理整頓し、寝具やカーテンなどは防災品を使用する▶消火器などを設置し、使い方を確認する▶高齢者や身体の不自由な人は避難経路・方法を常に確保しておく▶訓練への参加や戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

体験講座や展示、講演会などを

あまがさき女性フェスティバル

問女性センターレピエ ☎ 6436 ― 6331 FAX 6436 ― 5757 休月曜日

3月8日(土)・9日(日) 午前10時～午後5時（9日は4時まで）

いずれも女性センターレピエで、同センターで活動している団体やグループによる発表や体験講座、展示などを行います。

対象や定員などはそれぞれ異なります。

♥記念講演会

3月8日(土)午後1時30分～3時30分、「ジェンダー平等を一步でも前に あなたの小さな気づきから」をテーマに。 先 40人 申 2月5日から電話か直接同センター。託児あり（ 対 1歳以上の就学前児 先 8人 申 必要）。

月日	内容
8	【体験講座】太極拳○、骨密度測定、パッチワーク※【発表】和太鼓、朗読、コーラス【販売】無農薬野菜
8・9	【体験講座】作ってあそぼう、簡単トレーニング、フラダンス、アートワーク、アロマハンドマッサージ※、アロマクラフト※、トールペイント※【展示】生け花、絵画、トールペイント、各活動パネル【発表】フラダンス、太極拳【販売】コーヒー、紅茶、カレーライス、リサイクルバザー、フェアトレード製品、フリーマーケット、手作りアクセサリー、トールペイント、雑貨
9	【体験講座】睡眠セミナー○、ミモザリース○※、マインドフルネスヨーガ○※、シネマ&トーク「私は男女平等を憲法に書いた」、マイ避難カードを作ろう、水彩色鉛筆画、絵本の読み聞かせ、大型紙芝居【発表】オカリナ演奏

○＝ 申 2月5日から電話か直接同センター。そのほかは 申 不要。※＝有料の講座

落語家としての歩みをたどる

生誕百年・没後十年特別展 桂米朝^{はなしか} 噺家の姿

ID 1040283 問文化振興財団 ☎ 6487 ― 0806 FAX 6482 ― 3503 休火曜日（2月11日 火は開館し、12日 火は休館）

2月8日～3月23日 午前10時～午後5時（最終入館は4時30分）

総合文化センター4階美術ホールで、本市を拠点に活躍した落語家・桂米朝の写真やゆかりの品などを展示します。

関連イベント

◆桂米朝生誕百年・没後十年記念落語会 2月22日～24日 午前11時～午後0時15分・2時～3時15分、アルカイックホール・ミニで、桂^や八^そ八^{はち}さんなどによる落語や、米朝にまつわるエピソードの紹介を。 対 小学生以上の人 先 各回30人 費 2000円 申 2月5日から電話か直接文化振興財団 ☎ 6487 ― 0910 FAX 6482 ― 3504。【無料招待】 対 小学～高校生 先 各回20人 申 2月5日～15日に直接同財団。

◆展示解説会 3月8日(土)・15日(土) 午後2時～2時

テーマは「地域の声をかたちに」

園田で学びWeek この冬はそので学ぶのだ

ID 1031716 問園田地域課 ☎ 6491 ― 2361 FAX 6491 ― 2364

地域の皆さんと共に学ぶ期間として、さまざまな講座を実施します。

走らないサッカー「ウォーキングフットボール」を体験しよう

①2月12日(火)午後6時45分～8時15分②16日(日)午後5時30分～7時、①園和②園田——小学校で。 先 各5人 申 2月5日から電話か直接園田地域課。

園田プラザまつり

2月15日(土)午前10時～午後4時、園田東生涯学習プラザで、同プラザの登録グループによる発表やワークショップなどを。 申 不要。

テーマは「〈祈り〉と〈感謝〉、そして〈希望〉」

尼崎まち灯り

ID 1040116 問商業観光課 ☎ 6430 ― 9750 FAX 6430 ― 7655

2月15日(土) 午後3時30分～7時30分

いずれも尼崎城址公園で、クイズスタンプラリーなどを開催します。飲食ブースや縁日も。 申 不要。

午前9時～午後7時30分、尼崎城の特別営業も実施します。最終入城は7時。 費 入城料実費。



阪神大震災の記録展示コーナー

阪神・淡路大震災の発生当時の写真などの展示を。

ダブルダッチ体験会

30分。 申 不要。

桂米朝一門による尼崎落語勉強会

2月21日(金)午後6時30分～8時30分、アルカイックホール・ミニで。 対 小学生以上の人 先 120人 費 1500円 申 不要 問 同財団 ☎ 6487 ― 0910 FAX 6482 ― 3504。

ピッコロ寄席「子どもと楽しむ落語会」

3月8日(土)午後2時～4時、ピッコロシアターで、桂吉弥さんなどによる落語や解説などを。 対 小学生以上の人 先 20人 費 一般2500円、小学～高校生1000円、セット券（小学～高校生と一般）3000円 申 2月5日から電話で同シアター ☎ 6426 ― 1940 FAX 6426 ― 1943 休月曜日（祝日の場合は火曜日）。

アメリカ南部に行きたくなる講座

2月22日(土)午前11時～午後1時30分、同プラザで、ケイジャンチキンの調理も。 先 12人 費 500円 申 2月5日から電話か直接同課。

これから始める土地・建物のルールづくり講座

2月22日(土)午後2時～4時、同プラザで。 先 40人 申 不要。

お隣さんは外国人

3月2日(日)午後1時30分～4時、同プラザで、外国人との関わり方をテーマにした講座と、ギョーザ作りを。 先 16人 費 500円 申 2月5日から電話か直接同課。



昭和63(1988)年4月24日
京都府立文化芸術会館で(宮崎金次郎 撮影)

もっ！ あまらぶ。

もっ！あまがさが好きになる、
さまざまなあまがさの魅力を
お届けします

File46 桂米朝

しやれが命のおどけ話。
扇子と手拭いだけを携え、
身一つで聞き手を物語の世
界にいざない、「落ち」でど
んでん返しを食らわせる。
そんな伝統的な話芸「落
語」。平成27(2015)年
に89歳で亡くなった人間国
宝の落語家・桂米朝は、本
市を拠点に活躍しました。

尼崎で落語家を育てる

米朝は戦後、消滅寸前だ
った上方落語の復興に尽力
し、寄席だけでなくラジオ
やテレビ番組など多方面で
活躍しました。

昭和36(1961)年から
武庫之荘に居を構え、自宅
で内弟子修行をした直弟子
は枝雀・さこばなど19人に
上ります。

昭和47(1972)年の尼
崎市民芸術賞受賞をきっか
けに、若手落語家の育成と
市民の落語に対する理解を
深めることを目的として、
昭和52(1977)年から現
在の総合文化センターの近
くにあった施設で尼崎落語
勉強会を始めます。未熟で
も一生懸命に演じればお客
さんが応援してくれると、
物事に取り組む姿勢の大切
さを伝えました。同勉強会
は弟子が引き継いで、現在
も偶数月に総合文化センタ
ーで開催しており、今月で
第284回を迎えます。

功績を後世に

米朝が武庫之荘の自治会
「武庫之荘文化会」で副会
長を務めたこともあり、米
朝の足跡を残そうという地
元住民の要望で、令和元
(2019)年に自治会館
(武庫之荘3丁目)内に記念
コーナーの設置が実現しま
した。米朝ゆかりの品や、
軌跡をたどる年表など約20

点が展示されており、平日
午前9時～午後4時、自由
に見学できます。
また、2月8日～3月23
日、同センターで、「生誕
百年・没後十年特別展
桂米朝 囃(はな)家の姿」を開催
します。多数の写真や絵画
などを展示し、資料を通し
て米朝が歩んだ落語の道を
たどることが出来ます。ゼ
ひご来館ください(詳細は
26ページ参照)。

あまらぶクイズ

落語を演じるときにないもの
はどれでしょう？

- ① 落ち
- ② 扇子と手拭い
- ③ 実物のうどん

クイズの答えは本ページ右下参照



武庫之荘文化会館 桂米朝記念コーナー

市役所へのお問い合わせはこちらへ

コールセンター ☎ 06-6375-5639

FAX 06-6375-5625

平日：午前8時30分～午後7時
土・日曜日、祝日：午前9時～午後5時

業務時間外 ☎ 6489-6900

尼崎市公式 SNS で情報発信中！



X



LINE



Facebook



YouTube

災害時の情報取得などにもご活用を

\\ 便利に使える \\
イベントカレンダー



ホームページで、
催しなどを一覽で
ご覧いただけます



面積 50.70km² 世帯数 22万8493世帯(+51) 人口 45万4082人(-85)

(令和7(2025)年1月1日現在。かつこ内は前月比)



不要になった市報などの紙類は「燃
やすごみ」ではなく紙資源回収へ。
資源のリサイクルにご協力を

市報あまがさは市内のすべての家庭・事業所のポストに直接お届けして
います。配布は毎月1日～3日の間です。配布に関する問い合わせや配布不
要の場合は平日午前9時～午後4時に、シルバー人材センター☎0120-
72-3380(市報あまがさ配布専用)へ